

## 地下貯水槽 分析結果(平成26年5月23日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:57		7:36		7:51	7:40								
塩素濃度(ppm)		9		8		8	4								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.3E-2		<2.5E-2		<2.7E-2	<2.3E-2								
	Cs-134	<4.0E-2		<4.0E-2		<4.3E-2	<4.3E-2								
	Cs-137	<5.8E-2		<5.5E-2		<5.5E-2	<5.8E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	1.7E-1		<2.8E-2		9.1E-2	<2.8E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:28		7:32		7:48	7:43								
塩素濃度(ppm)		9		14		7	9								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.5E-2		<2.6E-2		<2.2E-2	<1.9E-2								
	Cs-134	<4.2E-2		<4.0E-2		<3.9E-2	<5.2E-2								
	Cs-137	<5.8E-2		<6.1E-2		<5.6E-2	<5.5E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	5.8E+1		2.4E+1		8.0E+0	3.0E+1								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

(注1) E± とは、 $\times 10^{\pm}$  と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。

(注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。